

科目名 (科目番号)		理学療法管理学 (時間割参照)	教員名 山邊 潔	学科等	理学療法	必修	履修年次	4
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	講義	オフィスアワー		
授業概要		関連法規、職業倫理、病院および地域における業務管理・運営、養成校における教育と卒後教育など、リハビリテーション医療の業界における管理・運営の実践について概観する。						
目的・目標		目的:近い将来にみなさんがそれぞれの活動の場で指針を決める際に活かせるような知識を学んで欲しい。 目標: ①病院や施設だけでなく、卒前教育(養成校)や研究室、会社(起業)などにおける管理・運営についても理解する。 ②管理学の基本となる社会科学的知識や、組織に関わる関連法規のより所となる法体系についても理解する。						
準備学習		毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。						
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	リハビリテーション管理学とは		到達目標:リハビリテーション部門における管理・運営の重要性を理解する。 学習内容:社会科学、医療・看護、リハビリテーションそれぞれの観点から管理学を学ぶ。				
	2	理学療法士が勤務する組織と関連法規		到達目標:リハビリテーション部門に関連する法規を理解する。 学習内容:組織と関連法規について概観し、各組織と関連法規の基礎を学ぶ。				
	3	職業倫理		到達目標:リハビリテーション職種の倫理について理解する。 学習内容:倫理とは何か、理学療法士としての倫理、対象者の権利と尊厳について学ぶ。				
	4	リスク管理		到達目標:「医療安全」とリスク管理の概要について理解する 学習内容:インシデントとアクシデント、医療事故の背景、安全への取り組み、クレームの要因、ハラスメントについて学習する				
	5	病院における管理・運営		到達目標:病院における理学療法業務の実践について理解する 学習内容:理学療法部門の人事、業務・物品管理、収益、臨床実習受け入れなどについて学ぶ。				
	6	介護保険関連施設における管理・運営		到達目標:理学療法業務に必要な介護保険制度の概要を理解する 学習内容:介護保険制度の特徴と対象、介護保険関連施設に従事する療法士に求められる能力、介護保険分野における他職種連携について学習する				
	7	卒前教育における管理・運営		到達目標:卒前教育、および臨床教育に向けた生涯教育の重要性を理解する 学習内容:理学療法学科における教育人事、臨床実習の位置づけについて学習する				
	8	教育管理について		到達目標:理学療法士として働き方のビジョンを得る。 学習内容:臨床実習指導者の役割や、臨床教育システムの流れと特徴について学ぶ。				
成績評価の方法・基準		筆記試験(80%)+授業内ワークシート(20%) ※対面・オンライン共通						
教科書		PT・OTビジュアルテキスト リハビリテーション管理学		齋藤昭彦, 下田信明／編				
参考図書		授業の中で随時紹介する。						
教員からのメッセージ		この授業は、間もなく理学療法士の有資格者として歩みを始める4年生のための授業です。未だ資格試験で頭が一杯の時期でしょうが、業界のこと、その社会的な位置づけのこと、実務・業務のことなど、みなさんそれぞれが近い将来の立ち位置を考える授業になります。集中講義になるので、開講日を確認して下さい。介護老人保健施設での臨床経験のある理学療法士がこの授業を担当します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。						